



Beyond KUSS, 2025 !!



共通テスト模試が始まっています

先週末に開催した第12回兎原祭、「あこがれの先輩」として、後輩たちや未来の後輩たちに存在感を示すことができたでしょうか。「最後の」という修飾語が悲しく響いてしまうような学校生活は絶対にやめましょう。

5月21日(火)から共通テスト模試が始まっています。手応えはどうでしょうか。今日もリスニングと受験カード記入があります。どの大学を目指し、今回はどの程度の得点を目指しているのでしょうか。

受験学力の土台となる基礎・基本の定着ができてきているかどうかは、全科目が6割以上得点できているかどうかが目安になります。全科目が6割以上得点できていると総合点で8割近く得点できている可能性が高いです。不得意科目を6割以上得点できるようになると、総合点で大失敗することがなくなります。共通テストは多くの科目を長時間かけて受験する必要があります。失敗を引きずるのではなく、次の科目に臨む新鮮な意識が大切です。今回の共通テスト模試でもすべての科目の受験が終了するまでは、次の科目のことを意識し、取り組みましょう。また、鉛筆(HB、F、H)、プラスチック製消しゴムを準備し、できれば鉛筆削りも準備しておきましょう。

共通テスト模試を有効に利用するために、以下の点を心に留めておいてください。

- 1 「記号で解答するから、なんとかなるだろう」という考えの人は要注意。共通テストは、「大学に入学を志願する者の高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を判定することを主たる目的」とし、「大学教育の基礎力となる知識・技能や思考力、判断力、表現力等を問う」問題を作成しています。模試の問題作成もこれを前提としています。高得点のためには、基礎・基本の定着が最重要課題です。
- 2 自己採点と次への準備 共通テスト模試は自己採点できます。自己採点は、自分の現状を知るために行います。現状を理解し、次への準備を行います。問題冊子に解答を控える際、根拠をもち自信を持って解答したら「◎」、根拠を示すことはできないが自信のある解答は「○」、複数候補で悩んだ解答は「△」、とりあえず解答したら「□」のように区別します。どの記号でどれだけ得点できたか確認しましょう。「◎」は「理解正解」、「○」「△」は「不安正解」、「□」は「偶然正解」。「不安正解」の問題・分野を「理解正解」にすることが重要です。「偶然正解」は不得意・苦手分野、改善が必要です。

5月23日(木)	KP ルーム	15:20-15:50	英語(リスニング)
		15:55-16:10	受験カード記入(第2回進路希望調査)
5月24日(金)	HR 教室	15:15-16:15	情報
5月25日(土)	HR 教室		
	08:40-09:40	[A]理科基礎科目から2科目	[B]地歴・公民から1科目
	09:50-11:50	[A]地歴・公民から2科目	[B]物・化・生・地から2科目
	12:30-14:00	国語	14:10-15:20 数学①
			15:30-16:40 数学②
5月26日(日)	進路希望調査、自己採点 入力締切		

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS, 2025!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。